

守江幼・護江小だより 第15号

校(園)長 小河 正二
発行日 平成30年11月5日(月)

学校
教育
目標

ふるさとを愛し、
夢と希望に向かって
主体的に学ぶ護江っ子の育成



10/29 県立美術館出前ワークショップ 「みる つくる かんじるスクールプログラム」

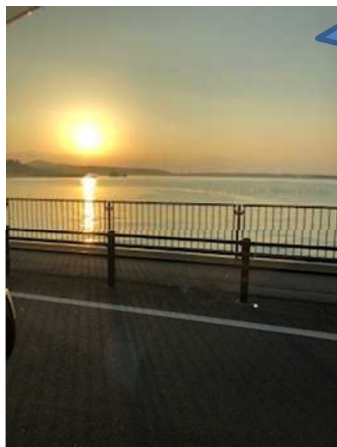
大分県立美術館 OPAM の学芸員の3名の先生が幼稚園に見えて、子どもたちが「観賞」や「ものづくり」のワークショップに取り組みました。

いすを題材にして、いすのデザイン、形、感触などに興味を持たせ、子どもたちは、いろいろな角度から見たり、裏返したり、触ったりと、体験を通して、作品を受け止め感じていました。

最後に、普段、幼稚園で使っているいすを好きな動物にヘンシンさせました。思い思いに画用紙などを切り貼りしました。とてもかわいい作品に仕上げることができました。

やっぱり、子どもたちの感性はすばらしいです！





10月25日(木) 守江湾から昇る朝日

とても美しい光景です！

赤十字社による防災教室



11月1日(木)に日本赤十字社による出前講座「防災教室」を開催しました。大林弘堯(ひろたか)先生と、阿部恒次先生(本校元校長)をお招きして、津波への対応についての防災教育を行いました。万が一を想定して、命を守る意識を高めることができました。災害が発生しても「護江の奇跡」を起こさなければなりません。

英語教育が変わります！

高学年(5・6年)では、外国語活動という領域から外国語科という教科へ移行します。

現在は文部科学省作成教材「We can1, 2」を使用していますが、平成32年度以降は、発行者(教科書会社)作成の教科書を使つての授業を行います。例えば、

3年生でアルファベットの太文字に慣れ親しみ、

4年生でアルファベットの太文字に出会います。

5年生では、アルファベットの太文字を書くことで認識を深め、

6年生では、お手本を見ながら単語、文を書く活動を行います。

小学校では、文法は勉強しませんが、5年生では、第三者を紹介する活動、She～. He～.

6年生では、過去のことを伝え合う活動、I went～. I saw～. を行います。

保護者の皆様、PTA 人権教育講演会へのご出席をお願いいたします！

- 日時と場所 11月15日(木) 13:50～14:40 本校体育館にて
- 講師 社会福祉士 明石二郎(あかいしじろう)氏
- 内容 「子どもと育む親子関係 ～子どものために あなたにできること～」